

## セプターカウンシル総会第3回会合の開催について

重要インフラの情報セキュリティ対策の向上を図るため、重要インフラ各分野のセプターが連携して情報共有を行うセプターカウンシルの総会第3回会合を開催しました。

セプターカウンシルの新旧議長団の交代、2010年度の活動報告概要及び2011年度の活動計画概要は、以下の通りです。

### 新旧議長団の交代について

これまでセプターカウンシル総会議長を務めた伊藤泰彦氏(T-CEPTOAR 代表)、並びに副議長を務めた増井喜一郎氏(証券CEPTOAR)が退任し、新たに議長に三毛兼承氏(銀行等CEPTOAR 代表)、副議長に池島賢治氏(GAS CEPTOAR 代表)を選出した。

### 2010年度の活動報告概要について

#### 1. 活動概要

設置要綱「2. 活動」に基づき、幹事会及びワーキンググループを設置して以下の活動に取り組んだ。

- (1) 分野横断的な情報共有の推進を図るために、IT障害の未然防止の観点から相互理解及びベストプラクティス等具体的な事例の情報共有に取り組んだ
  - 2009年度に引き続き情報セキュリティ対策の強化に資する情報収集に取り組むとともに、ベストプラクティスの事例紹介等により、情報共有の拡充を図った。
  - 各セプターでの活動状況やセキュリティ対策への取り組み体制、IT の利用状況の情報共有を行い、相互理解の促進を図った。
- (2) 重要インフラのIT障害の未然防止等のため、重要インフラ事業者等に密接に関連する情報を、内閣官房情報セキュリティセンター等より重要インフラ事業者等へ提供する体制の調整及び管理に取り組んだ
  - WG 等の各種活動を通じ、セキュリティ対策の向上に向けた情報を提供する体制や受信者限定を確保することが必要とされる機微な情報を共有するための体制・仕組み、インシデント発生時等の緊急時における情報共有体制について、アンケート・ヒアリング等を通じて検討を行った。
- (3) 分野横断的な共通課題の発見及び共通認識の醸成に、各セプター及び内閣官房情報セキュリティセンターが連携して取り組んだ
  - 2009年度に引き続きサイバー攻撃への対応力向上に資する活動に取り組み、サイバー

攻撃等の脅威に対する情報収集や情報共有を図るとともに、「サイバー攻撃対応力向上の手引き」をとりまとめた。

- 各セプターにおける情報セキュリティへの意識向上と対策強化に資することを目的に、環境変化に迅速に対応すべく関係機関との意見交換等を行った。

## 2. 幹事会の活動

カOUNシルの総合的な企画調整・運営を担い、カOUNシル全体としての活動を検討するとともに、重要インフラ事業者のセキュリティ対策の向上に向けた情報共有体制について検討を行った。

- 延べ6回の会合を開催した。
- 情報共有体制に関して、各セプターの構成員向けにアンケートを実施した。集計結果を分析したところ、未然防止に資する情報やIT障害事例などに多くの興味が集まっていることが判明した。一方で、セプターを跨る情報共有体制の検討が必要であることが判明した。
- 全体活動の一環として、総会第3回会合開催時に有識者から各セプター代表者に向けて情報セキュリティに関する講演をして頂くよう企画・調整を行った。
- 「幹事会・WG運用ルール」の改正を行い、ルールに従って幹事会・WGを運営した。
- セプターカOUNシルWebサイトの活用方法について、幹事会にて検討を行った。

## 3. サイバー攻撃対応力向上WGの活動

重要インフラ事業者におけるサイバー攻撃に係る対応力の向上に資することを目的に、2009年度に引き続きサイバー攻撃等の脅威に対する情報収集や情報共有を行った。

- 延べ5回の会合を開催した。
- セキュリティベンダー等の有識者より、サイバー攻撃から重要システムを守る具体的な対策等について紹介して頂き、関係機関の諸活動について理解を深めた。
- 重要インフラ事業者のサイバー攻撃対応力向上を目的として、活動を通じて得られた情報や知見を取りまとめ、対応すべき脅威の洗い出しと未然防止・拡大防止のあり方について整理し、「サイバー攻撃対応力向上の手引き」としてとりまとめた。
- サイバー攻撃に関する情報を試行的に共有し、共有すべき情報の要件等について検討を行った。

## 4. 情報収集WGの活動

参加セプター間の知見の共有を図ることを目的に、情報セキュリティ対策に係る政府・関係機関の動向や参考となる先駆的な活動、情報セキュリティの環境変化等に関する情報収集を行った。

- 延べ6回の会合を開催した。
- IPv6のセキュリティやソフトウェアの信頼性を確保する形式手法についての御講演を頂くとともに、NISCの推進する施策についても紹介・意見交換を行った。
- 量子暗号の最新の研究動向について、独立行政法人情報通信研究機構から御講演頂き、現代暗号と量子暗号の役割の違いや量子暗号の利用事例について意見交換を行った。
- NISCが実施する、環境変化への対応に関するアンケート等への協力を行った。

## 5. 相互理解WGの活動

セプター・重要インフラ事業者間の相互理解の促進や信頼関係の深化を図ることを目的に、各セプターでの活動状況やセキュリティ対策への取組体制、ITの利用状況等の情報共有を行った。

- 延べ5回の会合を開催した。
- 相互理解WGを設置し、各セプターにおけるIT活用の現場や情報共有の取り組み等について、現場の活動に立ち会いながら紹介しあった。
- これまでにガス分野、情報通信分野(通信)、電力分野、金融分野(生命保険)、水道分野との相互理解を実施した。

## 6. カウンシル活動を継続・発展させるためのその他の活動

カウンシルの広報活動やセキュリティ技術動向等に関する情報共有を推進するとともに、重要インフラのすべての分野が本カウンシルの構成員として加われるよう、働きかけを行った。

- 独立行政法人情報処理推進機構主催の「IPA 重要インフラとスマートグリッドのセキュリティシンポジウム2011」の後援とセプターカウンシルの活動についての講演を行った。
- 総務省電波監視システム(DURAS)の視察を行い、IT技術の動向について理解を深めた。
- セプターカウンシル未参加のセプターに対して、セプターカウンシルの活動状況等について説明するなどして積極的に働きかけを行った。

# 2011年度の活動計画概要について

## 1. 設置要綱「2. 活動」に記載した活動

- (1) 分野横断的な情報共有の推進を図るために、IT障害の未然防止の観点から相互理解及びベストプラクティス等具体的な事例の情報共有に取り組む
  - 引き続きベストプラクティス等の事例紹介により、情報共有の拡充を図る。
  - 各セプターでの活動状況やセキュリティ対策への取組体制、ITの利用状況等の情報共有を行い、相互理解の促進を図る。
- (2) 重要インフラのIT障害の未然防止等のため、重要インフラ事業者等に密接に関連する情報を、内閣官房情報セキュリティセンター等より重要インフラ事業者等へ提供する体制の調整及び管理に取り組む
  - セキュリティ対策の向上に向けた情報を提供する体制や受信者限定を確保することが必要とされる機微な情報を共有するための体制・仕組み、インシデント発生時等の緊急時における情報共有体制について、引き続き検討を進める。
  - 「サイバー攻撃対応力向上の手引き」について、必要に応じ、WGを開催して改訂を行う等、セプターカウンシルの検討成果を適切に維持管理する。
- (3) 分野横断的な共通課題の発見及び共通認識の醸成に、各セプター及び内閣官房情報セキュ

リティセンターが連携して取り組む

- 各セプターにおける情報セキュリティへの意識向上に資することを目的に、環境変化に迅速に対応すべく関係機関やオブザーバ機関等との意見交換等を行う。
- セキュリティ技術動向や海外動向等、情報セキュリティ対策の強化に資する情報の収集及び知見の共有等に取り組む。

## 2. カウンシル活動を継続・発展させるためのその他の活動

- 報告会等の開催等セプターカウンシル全体としての活動を実施する。
- 必要に応じ、活動方法や運営方法、広報活動を見直す。
- 重要インフラのすべての分野から本カウンシルの構成員として加わるよう、引き続き働きかけを行う。
- その他セプターカウンシルの目的を達成するために幹事会が必要と認める事項を実施する。

### 【お問い合わせ先】

セプターカウンシル事務局（内閣官房情報セキュリティセンター）

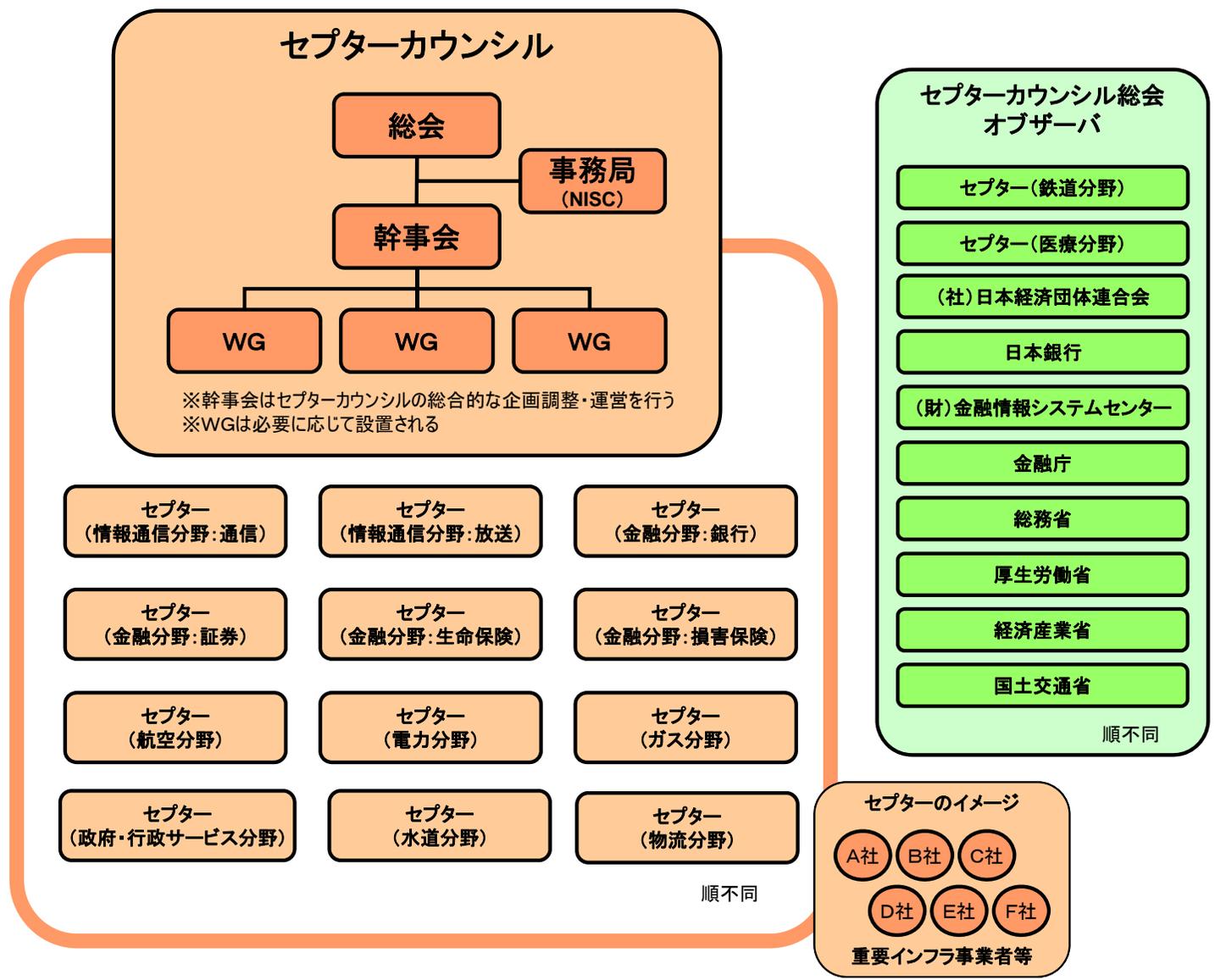
電 話：03-3581-3957

メール：[CEPTOAR-Council@cas.go.jp](mailto:CEPTOAR-Council@cas.go.jp)

セプターカウンシルへの問い合わせはセプターカウンシル事務局までお願いします。各セプターでは対応をいたしかねますので、御注意ください。

# セプターカウンシルの概要（2011年5月現在）

- ・11のセプターにより、2009年2月26日に創設。
- ・2010年4月12日に開催された総会（第2回）より、物流セプターが正式加盟。



# セプターカウンシルの概要（2011年5月現在）

セプターカウンシルを構成するセプターと総会の構成員（セプターの代表者）は以下のとおり

セプター名		所属	氏名
情報通信	T-CEPTOAR	財団法人日本データ通信協会 テレコム・アイザック推進会議 会長	伊藤 泰彦 （(財)KDDI財団 理事長）
	放送における情報共有体制	社団法人 日本民間放送連盟 常務理事	工藤 俊一郎
金融	銀行等CEPTOAR	一般社団法人 全国銀行協会 事務委員長	三毛 兼承 （(株)三菱東京UFJ銀行 常務執行役員）
	証券CEPTOAR	日本証券業協会 常任理事・副会長 兼 CIO	増井 喜一郎
	生命保険CEPTOAR	社団法人 生命保険協会 情報システム委員長	鈴木 伸弥 （明治安田生命保険(相) 常務執行役）
	損害保険CEPTOAR	社団法人 日本損害保険協会 常務理事	栗山 泰史
航空分野におけるCEPTOAR		定期航空協会 IT専門委員代表	幸重 孝典
電力CEPTOAR		電気事業連合会 事務局長	廣江 譲
GAS CEPTOAR		一般社団法人 日本ガス協会 常務理事	池島 賢治
自治体CEPTOAR		財団法人 地方自治情報センター 理事	須貝 俊司
水道CEPTOAR		社団法人 日本水道協会 専務理事	御園 良彦
物流CEPTOAR		社団法人 日本物流団体連合会 物流EDIセンター 調査役	磯貝 俊夫